


目次

第2版はしがき

第I部 現代の経済社会で生きるとは？

1	私たちの生きている社会はどんな社会か？ ……………	2
	▶市場経済の仕組みと市民法を理解する	
	1 「いちば」と「しじょう」／2 「交換」の仕組み／3 「お金」って何？／4 身分から契約へ	
2	生きていくためにしなければならないことを考える ……………	6
	▶生産と消費を考える	
	1 だれでも豊かなくらしがしたい／2 どうやってほしいものを手に入れるのか？—消費者としての自分／3 どうやってお金を手に入れるのか？—生産者としての自分／4 生産と消費の分離／5 人間の一生における労働（生産）と消費	
3	競争とは何か？ ……………	10
	1 競争は市場経済のかなめ／2 競争を制限する者が現れたらどうするか？／3 公共料金とは何か？／4 公正な競争に必要な正しい情報	
4	消費者の権利を考える ……………	14
	▶消費者基本法の意義	
	1 「消費者」とはだれか？／2 消費者の権利とは何か？／3 日本での消費者の権利規定	
5	消費者法って何だろう？ ……………	20
	▶法体系の中の消費者法	
	1 消費者法の領域／2 消費者法の考える消費者像—事業者と消費者の「格差」／3 消費者の実像と消費者法の役割／4 消費者法はどのくらいあるのか？	
	消費者法はどのようにできるのか？ ……………	26

第II部 取引被害から消費者法を考える

6	契約を法律はどのように取り扱っているのか？ ……………	28
	▶消費者契約に関する法律の考え方	
	1 契約をめぐる消費者被害の現状／2 契約の成立と民法／3 消費者契約法／4 特定商取引に関する法律／契約の成立をめぐる消費者被害—ネガティブオプション	

7	未成年者と高齢者から消費者契約を考える	34
	▶納得できない契約①	
	1 未成年者と高齢者に関する契約被害の現実 / 2 未成年者の契約被害と未成年者取消権 / 3 高齢者の契約被害と被害救済の課題 / 4 未成年者、高齢者の消費者被害の救済の意義	
8	消費者契約法の考える公正な契約とは？	40
	▶納得できない契約②	
	1 消費者契約法の適用範囲と情報提供義務 / 2 消費者契約法と不適切な勧誘行為で締結した契約の取消し / 3 消費者契約法における不当な契約条項の無効 / 4 消費者契約法と消費者団体訴訟	
9	消費者契約をクーリング・オフする	44
	▶納得できない契約③	
	1 クーリング・オフとは何？ / 2 クーリング・オフをめぐる法的論点と判決の考え方 / 3 クーリング・オフの意義	
10	安心してサービスの提供を受けるには？	48
	▶役務契約の留意点	
	1 経済のサービス化と私たちの生活 / 2 サービス契約への民法の対応 / 3 特定商取引法と特定継続的役務提供の規律	
11	IT社会で変わる通信販売を考える	52
	▶便利なネット通販の落とし穴	
	1 IT社会の進展と電子商取引 / 2 通信販売の規制と特定商取引法 / 3 ネットオークションをめぐる法の対応 / 4 IT社会と消費者	
12	もうけ話にはたいてい裏がある？	56
	▶マルチ商法とネズミ講	
	1 消費者被害としてのマルチ商法、ネズミ講 / 2 マルチ商法とはどのような取引なのか / 3 連鎖販売取引と無限連鎖講（ネズミ講） / 4 連鎖販売取引による被害の防止	
13	便利だけど危ないクレジットを知る	62
	▶割賦販売法の消費者保護とその課題	
	1 クレジットの現状とその問題点 / 2 割賦販売法の規制対象となるクレジット契約 / 3 割賦販売法と抗弁権の対抗 / 4 クレジットカードと消費者	
	借りたお金の返し方—消費者金融と多重債務問題	68

第Ⅲ部 安全から消費者法を考える

14	製品の欠陥被害から消費者を守るために ……………	70
	▶製造物責任法と被害情報	
	1 製品の欠陥と被害者の救済法理／2 製造物責任法による訴訟の課題／3 事故情報の公開とその重要性	
15	食の安全のために消費者は何ができるのか？ ……………	76
	▶食品表示をめぐる消費者問題	
	1 食の安全と表示をめぐる消費者の不信／2 食の表示をめぐる法律と消費者／3 食の安全に関するリスクコミュニケーションと表示のあり方／4 食の安全に関して消費者ができること	

第Ⅳ部 消費者本位の社会実現のために

16	消費者・消費者団体の役割を考える ……………	82
	1 消費者一人ひとり小さい存在だが…／2 消費者運動の意義—消費者の組織化を考える／3 消費者運動の類型／4 日本の消費者団体／5 消費者契約法上の適格消費者団体	
17	消費者の権利を守る行政の仕組み ……………	86
	1 なぜ行政が必要なのか？／2 規制行政と支援行政／3 国の消費者行政／4 自治体の消費者行政	
18	賢い消費者になるために ……………	92
	▶消費者の権利と責任の自覚	
	1 賢い消費者とは？／2 学校における消費者教育／3 生涯教育としての消費者教育／4 消費者教育の目的／5 権利の自覚から責任の自覚へ／6 消費者教育の体系	
19	企業の責任を考える ……………	98
	1 企業の責務／2 企業の消費者対応／3 自主規制／4 コンプライアンス経営とCSR（企業の社会的責任）	

〈資料〉 消費者法一覧 104

〈索引〉 107